



ふれあいKAWACHI | ネット

第69号 令和2年2月
発行：河内教育事務所
ふれあい学習課
後援：宇河地区生涯学習研究会

河内地区地域連携教員等研修

学校と地域が連携した教育活動を、生涯学習の視点から効果的・効率的に展開することを目的に、「学校と地域の『協働』～地域の特性を生かし更なる高みへ～」をテーマに本研修を開催しました。

研修参加者は、自身の活動を活発化させるため、それぞれの地域で行われている活動の工夫等に関する情報交換を行い、それぞれの地域のリソース（資源・特性）について理解を深めていました。参加者アンケートから、「対話を重ねることの素晴らしさを考えさせられた。ボランティアとの接し方など、他校の取組を参考にしていきたい。」「研修方法（コミュニケーションをとって考えを深める方策）が参考になった。学校運営協議会や職員会議等で実践してみたい。」など、前向きな意見が多数出されていたことから、具体的な行動に移るためのヒントについて、情報の共有ができたものと考えています。



河内地区ふれあい学習ネットワーク

今年度の「河内地区ふれあい学習推進会議」では、宇都宮市と上三川町の放課後子ども教室関係者や行政担当者等を含めた6名を委員に迎え、「放課後子ども教室の更なる活発化と活動者のネットワークづくり」をテーマに会議を進めてきました。

その成果発表として、「河内地区ふれあい学習ネットワーク」を栃木県子ども総合科学館「児童館フェア」の機会に開催しました。

推進委員で構成されたブースでは、放課後子ども教室でも手軽にできる「くるくるヘリコプター」を来場者に提供し、307人がブースを訪れました。子どもたちは目を輝かせながら制作し、できたヘリコプターのくるくる回る動きを楽しんでいました。推進委員の方々は、手慣れた様子で子どもたちの工作のサポートのほか、児童館スタッフともプログラムの情報交換をするなど、幅広く交流を行っていました。



とちぎ子どもの未来創造大学「夢」講座

「夢」講座は、広く活躍する「とちぎ未来大使」を講師とし、中学校時代の経験や、目標をもち、その目標を達成した過程を講話や実演、交流等をとおして中学生等に伝え、中学生等に「夢」をもたせ考えさせる機会を提供するものです。平成28年からスタートし、講座では講話だけでなく、歌唱や演奏、実技指導やグループ学習など、それぞれの大使の得意分野を活かした多くのプログラムを実施しています。

＜令和元年度の河内地区の実施講座＞

- 泉が丘中（11/16）…ダイヤモンド ☆ ユカイ氏
- 一条中（11/20）…菊池元男（DJ Kei）氏
- 国本中（11/28）…手塚貴子氏
- 瑞穂野中（2/12）…真島茂樹氏

「お話一つ一つに共感でき、将来設計の見通しを立てる上でのヒントとなりました。」といった感想があるなど、生徒は興味をもって参加していました。



人権教育総合推進地域事業（文部科学省委託）

人権教育総合推進事業は学校、家庭、地域社会が一体となり、地域全体で人権意識を培い、人権尊重の精神を高め、一人一人を大切にされた教育の充実に資する研究を実施するものです。

今年度最終年度（3年目）を迎える本郷中学校区では、「子どもから高齢者まで一人ひとりの人権が尊重される地域づくり～小学校・中学校・地域が連携した人権教育の推進～」をテーマに、調査研究を行いました。本事業は、本郷小、本郷北小、本郷中の協力校3校を核とし、人権を意識した環境づくりや啓発活動、人権問題を直接扱う学習をとおして、地域住民の人権意識の高まりが見られました。

＜主な活動＞

- 本郷祭り（本郷小）
- 福祉カルタとり（本郷北小）
- 人権文化講演会（本郷中）
- 地域住民とのあいさつ運動
- 人権カレッジ
- 学校運営協議会との連携



ふれあい学習に関する情報をお待ちしています。連絡先アドレスが変更になりました。

生涯学習に関すること、学校と地域の連携・協働に関すること、社会教育主事（有資格者）として頑張っている〇〇さん等の情報をお寄せください。

河内教育事務所ふれあい学習課 TEL028-626-3183 E-mail:kawachi-fureai@pref.tochigi.lg.jp